

東京航空局長表彰受賞

10月1日、三田共用会議所 1階講堂において、国土交通省東京航空局主催 令和2年度東京航空局長表彰式が開催され、当社からは羽田事業所長渡部英俊、伊丹事業所副所長松井辰朗、安全監査室副室長阿部田幸三の3名が功労者表彰を受けました。

本表彰は東京航空局管轄区域内における航空関係事業に従事する個人または団体で、顕著な功労のあったもの、並びに当局および管内各官署発注工事などの施工者でその功績が良好・優秀であったものに対する表彰で、長年に亘り日本の航空業界の振興、発展のため貢献したことを高く評価され、今回の受賞となりました。
以下3名のコメントです。



受賞者からのコメント



渡部所長

【渡部所長からのコメント】

この度は令和2年度東京航空局長表彰の受賞にあたり過分なる交誼にあずかり、心より感謝申し上げます。

微力ではありますがこれまで大きなミスなく航空機への燃料給油に携わらせていただいたのは、ひとえに社長をはじめ、上司、そして同僚、あるいは後輩の皆様のお力添えがあったればこそでございます。

今後はこの表彰を心の支えとして、また心の糧として、表彰の榮譽に恥じぬよう、新型コロナ禍の状況ではございますが、来るべく航空需要のV字回復に備え安全を最優先に、さらにたゆまぬ努力をいたす所存でございます。

皆様には、これからも格別なご厚情、ご支援を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。



松井副所長

【松井副所長からのコメント】

この度の表彰を受け、身に余る光栄、誠にありがとうございます。

私は昭和63年に前身の大阪国際商事(株)に入社し、当時は大阪空港に国際線が就航していて未だツーマン作業が主流の時代でした。以来、関西地区で航空給油と給油施設に携わり32年間、ワンマン給油への移行や、新機種就航に伴う手順の設定および、給油施設の立上げ等、苦労はあるものの、ワクワクする仕事を幾つも経験させていただきました。このことは諸先輩方の教えと、同僚の支え、メンバーの協力が有ったが故に成せたと感謝しております。

この先も微力とはなりますが空の安全を守り、航空業界の発展に寄与できれば幸いです。

受賞者からのコメント



阿部田副室長

【阿部田副室長からのコメント】

この度、東京航空局長より永年勤続の表彰を賜り、そのうえ結構な記念品まで頂き、身にあまる光栄でございます。我々一同にとって誠に感激の極みであり、終生忘れることのできない喜びでございます。表彰者一同を代表致しまして心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

さて、光陰矢のごとしと申しますが、私個人としてもこの30年が一瞬のような気が致します。

私が配属された昭和63年当時の羽田営業所には、給油車両が5台しかありませんでしたが、国内外の航空需要の急劇な高まりに伴い、現在は26台まで増加しました。事業所においても当時は千歳空港の2か所だけでしたが、現在は稚内空港、函館空港、大館能代空港、庄内空港、伊丹空港および関西空港と8か所に増え、大躍進を遂げております。

この間、私どもは社員として当然の事をやって来ただけで、今まで大過なく勤めさせていただけたのも、ひとえに皆様のお力添えがあればこそその結果であり、非常に感謝致しております。

これからも会社発展のために一層の努力をいたす覚悟でございますので、今後とも変わらないご指導を賜りますようお願い申し上げます。